



岳南朝日新聞社
〒410-0035 富士宮市野中東町46-1

富士宮高校会議所 ハンドベル演奏楽しむ 「風祭」試食会も

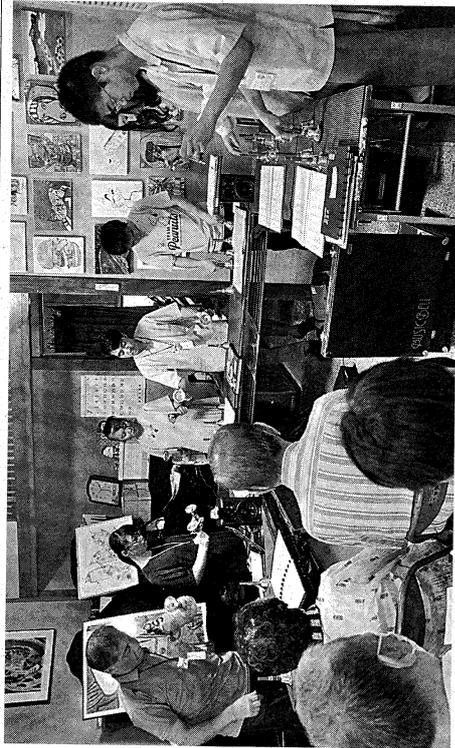
富士宮高校会議所(勝亦海史会頭)は、このほど、富士宮市西町の西町レトロ館で、第8回西町小劇場「ハンドベル演奏会」と第7回防災菓子「風祭」試食会を開いた。商店街などから約20人が参加し音楽を楽しんだ後、高校生が考案した菓子

で防災意識を高めた。同会議所では「音楽たい！」と富士宮市立西公民館で活動するミュージックサークル「Team Class 9」に依頼した。同サークルは中学校教諭の佐野将人さんが富士市立吾原第二中学校

で特別支援学級を担当した際、教室に偶然ミュージックベルが置かれていたことから始まり、現在は7人で構成。今年2月の第2回ミュージックベル・トーンチャイム全国コンテストで教育長賞を受賞している。

演奏会では、佐野さんがミュージックベルの扱いや鳴らし方を説明した後、『さんぽ』や『星に願いを』など多彩な音程のベルの音が聴衆を魅了した。全国コンテストで受賞した『崖の上のポ

ニヨ』も演奏し、大きな相手がわいた。防災菓子の名の元となった風祭は、市内富丘地区の風祭川で秋の祭り前に行われる伝統行事。大風(台風)に備えるともいわれ、同



ミュージックベルを演奏するTeam Class 9

会議所では藤太郎や新月堂、富士館高校食品加工部など5店・団体の協力で防災菓子の制作と試食を重ね、参加者に配りながら防災への関心を高めた。

また、同会議所メンバーと、音楽教室を青木平で開く妹尾良華さんが3月に披露した「ニジマス音頭! マスマス元気になれ」の動画をビデオで振り返りながら今後の展開を語った。



試食の風祭菓子